



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月5日

上場会社名 東京鋼鐵株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5448 URL <http://www.kohtetsu.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 英夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役鉄構開発部長兼 (氏名) 小口 芳一 (TEL) 0285-21-0513  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,718	△21.4	820	18.6	844	17.7	565	22.9
27年3月期第2四半期	8,542	12.0	691	59.9	717	53.6	460	59.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第2四半期	32.49		—					
27年3月期第2四半期	26.43		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	20,176	16,338	81.0
27年3月期	20,345	15,894	78.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 16,338百万円 27年3月期 15,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,200	△16.0	1,150	△27.5	1,200	△26.8	800	△24.4	45.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	17,446,000株	27年3月期	17,446,000株
28年3月期2Q	32,900株	27年3月期	32,900株
28年3月期2Q	17,413,100株	27年3月期2Q	17,413,133株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融証券取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、設備投資が緩やかな増加基調にあり、個人消費も雇用・所得環境の着実な改善を背景に底堅く推移しているものの、中国をはじめとする新興国の急激な景気減速により、国内の生産・販売活動は停滞いたしました。

当社の属する普通鋼電炉業界におきましては、中国の景気が減速するなか、中国鉄鋼業各社が高水準の生産を継続し、周辺アジア諸国への輸出を増大させたことから、アジア諸国での製品・原料市況が大幅に下落し、我が国鉄鋼業にも大きく影響致しました。電炉鋼の原料である鉄スクラップの価格の下落と、製品需要の低迷により、国内流通各社は慎重な在庫対策を採っていることから、販売量の低迷と、原料である鉄スクラップ価格の下落に呼応した製品価格の下落という厳しい経営環境が継続しております。

こうした状況のもと当社では、最適な生産に努めると同時にコスト削減に注力し、顧客重視のきめ細かな配送の実施をまいりました。

当第2四半期の業績は以下の通りです。

## ①売上高

国内の鋼材市況は盛り上がりを欠いたことから販売数量が減少し、さらに鋼材販売価格も低位で推移したことから、売上高は前年同期間比1,824百万円減少(△21.4%)し6,718百万円となりました。

## ②営業利益

鉄スクラップ価格が下落したことにより、販売価格と原材料仕入価格の値差が改善し、営業利益は前年同期間比128百万円増加(18.6%)し820百万円となりました。

## ③経常利益

上記営業利益の増加により、前年同期間比127百万円増加(17.7%)し844百万円となりました。

## ④四半期純利益

法人税等を差し引いた結果、前年同期間比105百万円増加(22.9%)し565百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ479百万円減少(△4.7%)し9,733百万円となりました。これは、鋼材出荷数量が低迷したことにより棚卸資産が増加したものの、売掛金の減少と、法人税等の納税により預け金が減少したことによるものであります。

固定資産は、圧延の段積装置更新の完工により、前事業年度末に比べ310百万円増加(3.1%)し10,443百万円となりました。

これにより、総資産は前事業年度末に比べ169百万円減少(△0.8%)し20,176百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ549百万円減少(△20.2%)し2,172百万円となりました。これは、鉄スクラップ価格の下落による仕入債務の減少と、法人税等の納税によるものです。

固定負債は、借入金返済により長期借入金が減少し、前事業年度末に比べ63百万円減少(△3.7%)し1,665百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ612百万円減少(△13.8%)し3,838百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ443百万円増加(2.8%)し16,338百万円となりました。これは、純利益計上により利益剰余金が443百万円増加したことによるものです。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間における売上高及び経常利益の経営成績が予定通りに推移していること等により変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

ア: 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	88,854	2,383,825
受取手形及び売掛金	3,208,369	2,978,520
商品及び製品	1,112,920	1,263,101
原材料及び貯蔵品	498,478	395,523
預け金	5,206,000	2,590,000
その他	98,010	122,228
流動資産合計	10,212,633	9,733,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,326,122	1,325,916
機械装置及び運搬具(純額)	3,113,863	3,525,634
土地	4,531,400	4,531,400
その他(純額)	408,081	317,278
有形固定資産合計	9,379,467	9,700,228
無形固定資産	40,568	40,433
投資その他の資産	713,205	702,829
固定資産合計	10,133,241	10,443,491
資産合計	20,345,875	20,176,690
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	851,739	499,472
短期借入金	159,248	129,248
未払法人税等	414,768	283,340
賞与引当金	119,769	104,767
引当金	33,450	33,450
その他	1,143,291	1,122,562
流動負債合計	2,722,267	2,172,840
固定負債		
長期借入金	372,738	313,114
引当金	107,603	107,603
その他	1,249,034	1,245,094
固定負債合計	1,729,375	1,665,811
負債合計	4,451,642	3,838,652
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,453,000	2,453,000
資本剰余金	981,690	981,690
利益剰余金	9,944,065	10,387,871
自己株式	△13,241	△13,241
株主資本合計	13,365,514	13,809,320
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	2,528,718	2,528,718
評価・換算差額等合計	2,528,718	2,528,718
純資産合計	15,894,232	16,338,038
負債純資産合計	20,345,875	20,176,690

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,542,814	6,718,428
売上原価	7,252,074	5,310,661
売上総利益	1,290,739	1,407,767
販売費及び一般管理費	598,989	587,292
営業利益	691,750	820,475
営業外収益		
受取利息	1,355	3,138
仕入割引	17,095	13,115
作業くず売却益	7,349	7,349
その他	1,797	3,103
営業外収益合計	27,598	26,706
営業外費用		
支払利息	1,221	1,286
売上割引	346	293
為替差損	-	810
その他	231	-
営業外費用合計	1,799	2,390
経常利益	717,548	844,791
特別利益		
固定資産売却益	6,292	11,760
特別利益合計	6,292	11,760
特別損失		
固定資産除却損	4,518	8,614
特別損失合計	4,518	8,614
税引前四半期純利益	719,323	847,938
法人税等	259,021	282,241
四半期純利益	460,302	565,697

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	719,323	847,938
減価償却費	340,770	338,538
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,498	△15,001
前払年金費用の増減額(△は増加)	14,100	-
受取利息及び受取配当金	△1,355	△3,138
支払利息	1,221	1,286
為替差損益(△は益)	-	810
固定資産売却損益(△は益)	△6,292	△11,760
固定資産除却損	4,518	8,614
売上債権の増減額(△は増加)	△191,696	229,849
たな卸資産の増減額(△は増加)	120,950	△47,225
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,555	△16,239
仕入債務の増減額(△は減少)	365,632	△515,787
未払消費税等の増減額(△は減少)	104,901	△168,699
その他の負債の増減額(△は減少)	6,865	△132,518
その他	1,405	△6,000
小計	1,475,289	510,666
利息及び配当金の受取額	1,355	3,138
利息の支払額	△1,221	△1,286
法人税等の支払額	△117,420	△415,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,358,003	97,354
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△1,200,000
有形固定資産の取得による支出	△216,637	△223,478
有形固定資産の売却による収入	387	19,551
無形固定資産の取得による支出	△2,184	△7,452
預け金の増減額(△は増加)	-	1,630,000
その他の支出	△465	△400
その他の収入	-	5,850
投資活動によるキャッシュ・フロー	△218,898	224,070
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	400,000	150,000
短期借入金の返済による支出	△400,000	△150,000
長期借入金の返済による支出	△60,002	△89,624
自己株式の取得による支出	△24	-
配当金の支払額	△87,125	△122,020
財務活動によるキャッシュ・フロー	△147,151	△211,644
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△810
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	991,952	108,970
現金及び現金同等物の期首残高	3,303,922	1,074,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,295,874	1,183,825



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。